(2) 数とその表現や数量の関係に着目し，必要に応じて具体物や図などを用いて数の表し方や計算の仕方などを考察する力，平面図形の特徴を図形を構成する要素に着目して捉えたり，身の回りの事象を図形の性質から考察したりする力，身の回りにあるものの特徴を量に着目して捉え，量の単位を用いて的確に表現する力，身の回りの事象をデータの特徴に着目して捉え，簡潔に表現したり考察したりする力などを養う。

(3) 数量や図形に進んで関わり，数学的に表現・処理したことを振り返り，数理的な処理のよさに気付き生活や学習に活用しようとする態度を養う。

2　内　容

A　数と計算

(1) 数の構成と表し方に関わる数学的活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア　次のような知識及び技能を身に付けること。

(ｱ) 同じ大きさの集まりにまとめて数えたり，分類して数えたりすること。

(ｲ) ４位数までについて，十進位取り記数法による数の表し方及び数の大小や順序について理解すること。

(ｳ) 数を十や百を単位としてみるなど，数の相対的な大きさについて理解すること。

(ｴ) 一つの数をほかの数の積としてみるなど，ほかの数と関係付けてみること。

(ｵ) 簡単な事柄を分類整理し，それを数を用いて表すこと。

(ｶ) $\frac{1}{2}$，$\frac{1}{3}$など簡単な分数について知ること。

イ　次のような思考力，判断力，表現力等を身に付けること。

(ｱ) 数のまとまりに着目し，大きな数の大きさの比べ方や数え方を考え，日常生活に生かすこと。

(2) 加法及び減法に関わる数学的活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア　次のような知識及び技能を身に付けること。

(ｱ) ２位数の加法及びその逆の減法の計算が，１位数などについての基本的な計算を基にしてできることを理解し，それらの計算が確実にできること。また，それらの筆算の仕方について理解すること。

(ｲ) 簡単な場合について，３位数などの加法及び減法の計算の仕方を知ること。

(ｳ) 加法及び減法に関して成り立つ性質について理解すること。

(ｴ) 加法と減法との相互関係について理解すること。

イ　次のような思考力，判断力，表現力等を身に付けること。

(ｱ) 数量の関係に着目し，計算の仕方を考えたり計算に関して成り立つ性質を見いだしたりするとともに，その性質を活用して，計算を工夫したり計算の確かめをしたりすること。

(3) 乗法に関わる数学的活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア　次のような知識及び技能を身に付けること。

(ｱ) 乗法の意味について理解し，それが用いられる場合について知ること。

(ｲ) 乗法が用いられる場面を式に表したり，式を読み取ったりすること。

(ｳ) 乗法に関して成り立つ簡単な性質について理解すること。

(ｴ) 乗法九九について知り，１位数と１位数との乗法の計算が確実にできること。

(ｵ) 簡単な場合について，２位数と１位数との乗法の計算の仕方を知ること。

イ　次のような思考力，判断力，表現力等を身に付けること。

(ｱ) 数量の関係に着目し，計算の意味や計算の仕方を考えたり計算に関して成り立つ性質を見いだしたりするとともに，その性質を活用して，計算を工夫したり計算の確かめをしたりすること。

(ｲ) 数量の関係に着目し，計算を日常生活に生かすこと。

B　図形